

【例題－獣医師 8】

牛の乳房炎に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 牛の乳房の4分房は、左右は互いに独立しているが前後は内部で交通しているため、必ず前後の2分房を同時に治療する必要がある。
2. 臨床型乳房炎の発生が最も多い原因菌は、*Streptococcus agalactiae* である。
3. CMT（カリフォルニア・マスタイティス・テスト）変法は、乳汁中の細菌数を簡易的に判定する検査法として広く用いられている。
4. マイコプラズマ性乳房炎では、乳汁を塗抹した Hayflick 変法培地上で特徴的な目玉焼き状のコロニーが形成される。
5. 黄色ブドウ球菌は、代表的な環境性病原体である。

(正答) 4